

日常的に市内を
走っている未来を見たい

自動運転バスが実証実験でなく、

上田地域広域連合
事務局長
青木 卓郎様

ー HIOKIとの接点は
いとこが現在HIOKIさんに勤めています。また妻も25年
ほど前に勤めていましたので身近な存在です。上田市が
コンパクトシティを目指す中で、無人バスの実証実験など
積極的に取り組んでいただき、今後も新しいチャレンジを
続けてほしいと思います。地域貢献・人材育成・環境
教育など、ぜひさらなる連携をお願いしたいと思います。

ー HIOKI祭りの印象は
2年前に初めてHIOKI祭りに行きました。きっかけは、テ
レビに社員さんが出演していたあの番組を見て感動した
ことです。番組ではチームの皆さんが何週間もかけて準
備し、本番に臨む様子がドキュメンタリー形式で紹介さ
れていて思わず涙しました。そこに登場していたパンダを

実際に祭りで見られると知り、楽しみに訪れたのです。
実際に行ってみると、駐車場から社屋の中まで多彩なイ
ベントが開催され、大勢の人で賑わっていて驚かされまし
た。とても地域に開かれたイベントですね。

ー HIOKI祭りが与える地域への影響は
地域住民にとっても安心感を与える存在です。HIOKIさ
んが植樹されて作っている素晴らしい森も含めて。独鈷
山や太郎山からも臨めるように、四方から見ることで
きるHIOKIさんの白いビルは、上田市のランドマーク的
存在になっていると思います。

ー 未来のHIOKI祭りはどんなものになっているか
今後は地域団体との連携を深め、HIOKI祭りの場で互い

のPRもできるようになると嬉しいです。また、自動運転バ
スの実証実験でなく、日常的に市内を走っている未来を
見たいです。祭りは今と変わらず、さらに地域の人が気軽
に参加できる形に発展してほしいです。例えば、当日だけ
でなく森や施設を活用したり、野球やテニスなどのスポー
ツ、自然体験なども加わると魅力的になると思います。

ー HIOKIにメッセージ
リーディングカンパニーとして走り続けてほ
しいです。雇用面でも地域に貢献し、移住・
定住を促進できる存在であればと思います。



English Ver

HIOKI

日置電機株式会社

HIOKI祭りとは

地域との交流の機会として、2000年から毎年夏の時期に本社を開放して開催しているお祭り。
社員全員がホスト役として企画・運営を担い、地域の皆様をお迎えしています。屋外には特設ス
テージや30店舗以上の屋台が立ち並び、屋内(本社工場)では、電気工作やキッズ広場、会社見
学会といったイベントを開催しています。 第22回 HIOKI祭り 9月6日(日)開催



おかげさまで90周年。これからも「測る」を真摯に。
www.hioki.co.jp

90周年
記念サイト

